



# 2013年度決算説明(総括)

株式会社 クラレ

# 2013年度実績

[億円]

	2013年度	2012年度	2013年度見通し (3Q決算時)
売上高	4,135	3,694	4,100
営業利益	495	492	500
経常利益	493	486	490
当期純利益	294	288	290
期中平均為替レート			
円／ドル	100	83	
円／ユーロ	134	107	
国産ナフサ価格/k1	67千円	57千円	

# 2013年度の主要施策実績

## コア事業の拡大

- ◆米国デュポン社のビニルアセテート関連事業買収に合意
- ◆〈エバール〉米国での+12,000トン設備稼働
- ◆水溶性ポバールフィルム生産設備の増設を決定(米国)  
→2014年7月稼働予定
- ◆〈ジェネスタ〉能力増強工事を完了(+3,000トン)

## 新規事業の創出・拡大

- ◆〈ベクスター〉能力増強を決定
- ◆LiB用負極材の生産設備新設工事を完了(1,000トン)

# 決算期変更について

## 目的

- ◆ 海外売上高の伸長に鑑み、海外子会社と決算期を統一する
- ◆ グローバルな事業運営を図る

## 2014年度

	国内	海外
上期	4月～9月	1月～6月
下期	10月～12月	7月～12月

※本件は、2014年6月20日開催予定の第133期定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されることが条件となります。

# 2014年度通期業績予想

ご参考  
従来ベース  
(14年4月～15年3月)

決算期変更  
(14年4月～14年12月)※

売上高

4,600億円

3,850億円

営業利益

570億円

440億円

経常利益

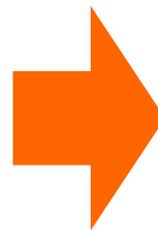
560億円

430億円

当期純利益

345億円

260億円



※国内:4～12月の9ヵ月、海外:1～12月の12ヵ月

# 2014年度通期業績予想

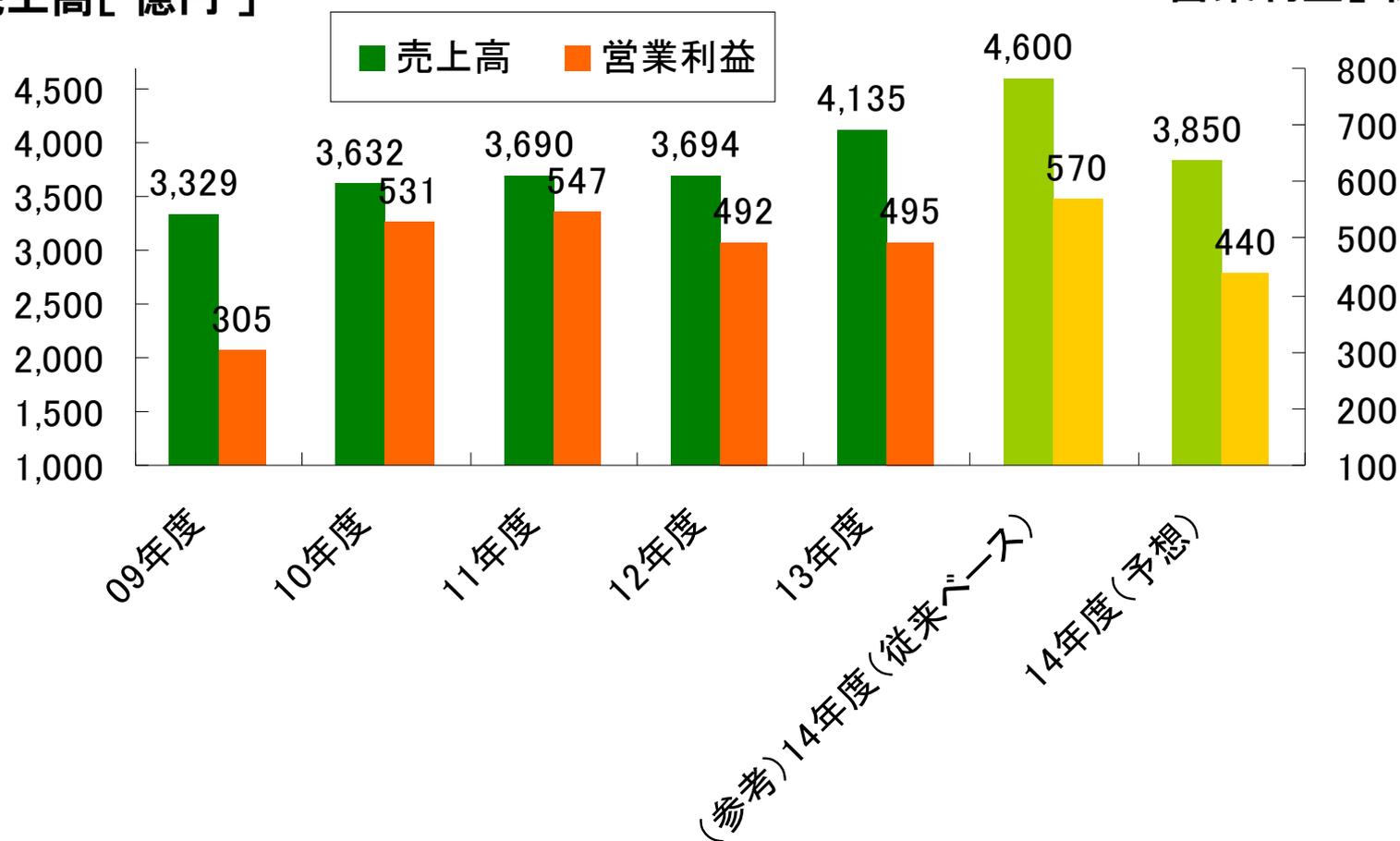
	2014年度 (14年4月-12月)	ご参考 2013年度 (13年4月-12月に補正)	増減
売上高	3,850億円	3,399億円	451億円
営業利益	440億円	383億円	57億円
経常利益	430億円	384億円	46億円
当期純利益	260億円	231億円	29億円

13、14年度とも国内:4~12月の9ヵ月、海外:1~12月の12ヵ月

# 売上高・営業利益推移

売上高[ 億円 ]

営業利益[ 億円 ]



# 2014年度重点課題

◆デュポン社のビニルアセテート関連事業買収による、  
シナジー効果の早期発現

## 技術革新

- ◆光学用ポバールフィルム差別化品の開発
- ◆新規高速伝送回路向け素材〈ベクスター〉能力増強・拡販
- ◆ビニロン新プロセス開発促進
- ◆ベンチャー企業(2013年度出資)を活用した防湿フィルム開発

## 地域拡大

- ◆ポバール樹脂の米州市場の拡大
- ◆〈エバール〉の新興国市場拡大
- ◆水溶性ポバールフィルムの世界的展開

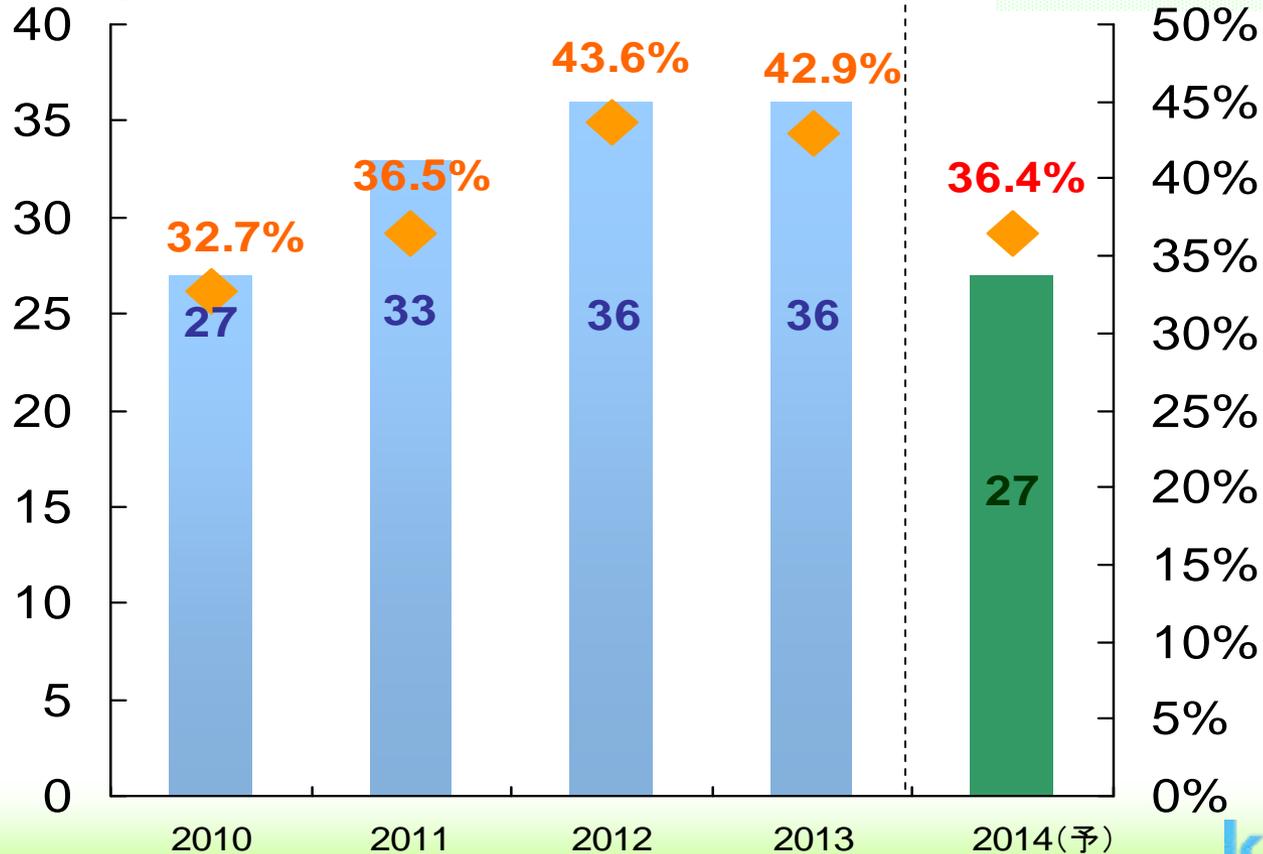
# 2014年度配当金について

2014年度は決算期変更のため対象期間は9カ月間

## 27円/株予定

(中間;18円、期末;9円)

(配当金:円/株)



配当性向

**kuraray**

# 2013年度決算説明

株式会社 クラレ

# 2013年度決算概要①

[ 億円 ]

	2013年度	2012年度	増減	
売上高	4,135	3,694	441	(11.9%)
営業利益	495	492	3	(0.7%)
経常利益	493	486	7	(1.6%)
当期純利益	294	288	6	(2.1%)
ROE	7.0%	7.6%	▲0.6%	
ROA	8.1%	8.9%	▲0.8%	
営業利益率	12.0%	13.3%	▲1.3%	

# 2013年度決算概要②

[ 億円 ]

	2013年度	2012年度	増減	
営業CF	612	669	▲57	
投資CF*	▲622	▲452	▲170	
フリーCF*	▲10	217	▲227	
M&A		▲312	312	
1株当り当期純利益	83円93銭	82円62銭	1円31銭	(1.6%)
1株当り純資産	1,272円68銭	1,132円07銭	140円61銭	(12.4%)
設備投資(決定ベース)	307	619	▲312	
設備投資(受入ベース)	597	455	142	
減価償却費	350	310	40	
研究開発費	171	164	7	

\*投資CF、フリーCF:運用資金、M&A関連を除く

# 営業利益増減分析

2013年度実績

495億円

数量	30
操業度	20
売値、銘柄構成	15
為替	20
原燃料(為替影響除く)	▲35
償却費	▲40
経費その他	▲7



2012年度実績

492億円

## 原料及び為替

	12年度実績	13年度実績
国産ナフサ／kl	57千円	67千円
ドル(平均)	83 円	100 円
ユーロ(平均)	107 円	134 円

# セグメント別売上高・営業利益

[ 億円 ]

	2013年度		2012年度		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
ビニルアセテート	1,793	467	1,552	489	241	▲22
イソプレン	530	55	448	38	82	17
機能材料	486	15	452	19	34	▲4
繊維	469	26	462	18	7	8
トレーディング	1,090	36	1,088	34	2	2
その他	673	25	644	40	29	▲15
調整額	▲906	▲128	▲951	▲146	45	18
合計	4,135	495	3,694	492	441	3

# 2013年度主要事業概況

ポバール樹脂	数量は伸びたが、欧州プラントの省エネ工事のための停止期間が長引き、一時的コストアップが発生
ポバールフィルム	光学用ポバールフィルムは液晶テレビの需要が伸び悩む中、パネルの在庫調整が長引き、販売量が減少。水溶性ポバールフィルムは旺盛な需要を背景に順調に拡大、それに対応するための米国での増設は2014年7月稼働を目指す
〈エパール〉	米国、アジアを中心に順調に拡大。米国において12,000トンの能力増強設備が稼働開始
イソプレン	液状ゴムの需要は低調に推移。ファインケミカルおよび熱可塑性エラストマー〈セプトン〉は需要が回復
〈ジェネスタ〉	LED反射板・コネクタ用途、自動車用途ともに好調。鹿島事業所において3,000トンの能力増強設備の稼働開始
メタクリル	競争激化と原燃料価格上昇により減益傾向に歯止めがかからず
メディカル	歯科材料の販売が堅調に推移
〈クラリーノ〉	構造改善の一環として取り組んでいる既存プロセスの中国移管は順調に進んだものの、新プロセス品の拡販が遅れ、全体として低調に推移
ビニロン	ブレーキホース用途、アスベスト代替のFRC(繊維補強セメント)用途ともに順調に推移

# 貸借対照表①(資産の部)

[ 億円 ]

14年3月末    13年3月末    増減

流動資産	3,024	2,572	452
固定資産	3,318	3,300	18
資産合計	6,343	5,873	470

## ＜参考＞期末日為替レート

	国内		海外子会社	
	14.3末	13.3末	13.12末	12.12末
円／ドル	103	94	105	87
円／ユーロ	142	121	145	115

# 貸借対照表②(負債・純資産の部)

[ 億円 ]

	14年3月末	13年3月末	増減
流動負債	891	1,114	▲223
固定負債	926	745	181
負債合計	1,818	1,859	▲41
純資産合計	4,525	4,013	512
負債・純資産合計	6,343	5,873	470

<参考> 期末日為替レート

	国内		海外子会社	
	14.3末	13.3末	13.12末	12.12末
円/ドル	103	94	105	87
円/ユーロ	142	121	145	115

# 2014年度業績予想①

[ 億円 ]

	2014年度 通期予想	2013年度 通期実績 (補正後)	増減
売上高	3,850	3,399	451
営業利益	440	383	57
経常利益	430	384	46
当期純利益	260	231	29
1株当り当期純利益	74円22銭	66円05銭	8円17銭
1株当り配当	27 円	—	—
設備投資(決定ベース)	450	—	—
設備投資(受入ベース)	490	519	▲29
減価償却費	320	286	34
研究開発費	140	132	8

13、14年度とも国内:4~12月の9ヵ月、海外:1~12月の12ヵ月

# 2014年度業績予想②

[ 億円 ]

	14年度 通期予想		13年度 実績(補正後)		増減	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
売上高	2,200	1,650	1,993	1,406	207	244
営業利益	260	180	247	136	13	44
経常利益	260	170	249	135	11	35
当期利益	160	100	158	73	2	27

13、14年度とも国内:4~12月の9ヵ月、海外:1~12月の12ヵ月

# 営業利益増減分析

2014年度予想

440億円

数量	70
操業度	30
売値、銘柄構成	20
為替	15
原燃料(為替影響除く)	▲25
償却費	▲35
経費その他	▲18



2013年度実績

383億円

## 原料及び為替

13年度実績

14年度前提

国産ナフサ/kl	67 千円	72 千円
ドル(平均)	100 円	105 円
ユーロ(平均)	134 円	140 円

# 【ご参考】 2014年度セグメント別予想

[ 億円 ]

	売上高			営業利益		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
ビニルアセテート	1,010	865	1,875	245	150	395
イソプレン	280	200	480	25	25	50
機能材料	260	195	455	10	10	20
繊維	215	140	355	13	7	20
トレーディング	550	300	850	17	8	25
その他	335	195	530	13	7	20
調整額	▲450	▲245	▲695	▲63	▲27	▲90
合計	2,200	1,650	3,850	260	180	440

未来に化ける新素材。

**kuraray**

金額表示は億円未満四捨五入にしております。

本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。